

# ユージュ

2013年 冬

平成25年1月20日発行（第16号）

ユージュ

「YUJ」とは「瑜伽」とも書き、サンスクリット語で、「結ぶ、繋ぐ」を意味します。

YUJを手にとった方とお寺が良い縁で結ばれますよう。

<http://www.kagawa-konzouji.or.jp/>  
<http://www.facebook.com/konzouji.76>



## 新羅 明神

新羅の神々と素戔嗚尊をめぐり記紀の秘密とは

### 新羅明神と園城寺

滋賀県大津市の古刹である天台寺門宗総本山園城寺。その北院に、足利尊氏によって再興された新羅善神堂があります。

新羅善神堂は、その名が示すように、新羅明神を祀るお堂で、智証大師を園城寺の地へ招いた



新羅明神像（金倉寺蔵）

のも、この新羅明神であつたといわれています。そして新羅明神は園城寺の守護神としてこの地に祀られていました。

新羅明神はその名が示すように、「新羅の神」を意味します。

この「新羅の神」とは、特定の神さまをいうのではなく、新羅人の先祖の霊をいいます。つまり新羅明神は「新羅人の先祖の霊」を神として祀った存在です。

園城寺は大友村主氏の氏寺でありましたが、大友村主氏は大津周辺の百済系渡来人の首長であつた一族です。どうして新羅明神を祀っていたのでしょうか。

古来より近江国は、若狭や敦賀などの日本海經由の文化と瀬戸内海から大阪湾、淀川を経由して入る文化の交差点でした。とくに琵琶湖西岸は新羅人の居住地であつたようで、一带にその遺跡が残っています。また、近江の地は園城寺の「新羅善神堂」のみならず、いくつかの「新羅神社」が存在します。

一方で、雄略天皇の政策により、大友村主氏のような百済系渡来人が大津に移つたのは、五世紀後半頃といわれています。おそらく大友村主氏が大津に定住するより先に、土地の神として現在の「新羅善神堂」があつたのでしよう。

## 新羅明神と素戔嗚尊

ところで、全国にある新羅神

社の祭神といえ、その多くは素戔嗚尊であり、新羅明神を祀るのは、園城寺の新羅善神堂とわずかしかありません。なぜ、新羅明神ではなく、素戔嗚尊を祀っているのでしょうか。

素戔嗚尊は、伊弉諾尊より生まれた神で、天照大神、月読尊と共に三貴神と呼ばれます。始め、素戔嗚尊は伊弉諾尊に海原を治めるようにいわれましたが、その任務を怠り、また姉である天照大神が治める高天原で暴れたため、高天原を追い出されてしまいます。こうして出雲国(現在の島根県東部)へ降り立った素戔嗚尊は、八岐大蛇を退治して、奇稻田姫と結婚し、子の大己貴神に出雲国を任せて、自身は母伊弉冉尊の住む根の国へといくのです。

素戔嗚尊の神話はおおよそ

上のようなものですが、『日本書紀』には次のような話も伝わっています。

高天原を追われた素戔嗚尊は、新羅の国の曾尸茂梨(ソホル、首都のこと)に立ち寄りましたが、「この地に私は居たくないのだ」と不服を言われ、ついに土で船を作って東へ向かい出雲国へ着かれました。

このことから、素戔嗚尊は新羅にゆかりのある神であることがわかります。

### 紀伊国と素戔嗚尊

そもそも素戔嗚尊は、紀伊国須佐周辺(現在の和歌山県有田市の)の漁民の神であったといわれています。『古事記』では「速須佐之男神」と表記されることから「須佐の男神」であることが分かります。

五〜六世紀頃、この漁民たちが紀伊国造率いる水軍の配下に取り込まれるようになります。

こうして須佐の漁民たちが、朝鮮半島への渡航や遠征などを行ったことにより、もともと新羅とは関係なかった素戔嗚尊が新羅の神と同一視されるようになっていきます。

それを物語るのが、「スサノオ」という名前です。たとえば「素戔嗚」という漢字は、本来「スサオ」としか読めません。朝鮮半島の人々は、この「スサオ」の話聞き、朝鮮語で神に仕える人を意味する「ススン」であると理解するようになります。

また、朝鮮半島統一の歴史書である『三国史記』にみえる神話上の新羅第二次次雄王の名が、同じく「神に仕える人」を意味する名であることから、いっしょに素戔嗚尊が新羅の神と解釈されるようになりました。

先ほど紹介した、素戔嗚尊が新羅に立ち寄った話を思い出してください。この神話の高天原を紀伊国と置き換えれば、素戔

嗚尊が紀伊国から新羅を経由し、出雲国へ渡ったと考えることができないうか。このように須佐の漁民たちの手を離れた素戔嗚尊は、ついに出雲国へと上陸したのでした。

### 出雲国と素戔嗚尊

出雲国において、素戔嗚尊の事績としては、八岐大蛇の退治と奇稻田姫との結婚です。

まず八岐大蛇の退治について、『古事記』では八岐大蛇の姿を次のように描いています。

その目はホオズキのように赤く、一つの胴体に八つの頭と尾があり、身には苔と檜と杉が生え、その長さは八つの山、谷に渡っており、その腹はいつも血でにじんでいる。

出雲国は早くから鉄器の生産により栄えた国であり、「八岐大蛇の腹がいつも血でにじんでいる」とは、鉄による赤さびによって、土や川などが赤く染

まっている、ということを示唆しています。つまり、「素戔鳴尊が八岐大蛇を退治する」ということは、素戔鳴尊による周辺の鉄の支配を意味します。

そもそも素戔鳴尊について、『出雲国風土記』には、「飯石郡須佐郷」の条には、次のように記されています。

神須佐能袁命が「この国は小さいがいいところだ。だから私の名前は木や石にはつけまい。」とおっしゃい、ご自分の御魂をこの地に鎮められました。そして、大須佐田、小須佐田を定められました。

このことから素戔鳴尊は、他所からやってきて須佐郷に定住した、ということが分かります。他所とはもちろん新羅の国です。素戔鳴尊を祭神とする須佐郷の一族は、飯石郡の鉄を支配することから、鉄を精錬、加工する技術をもった一族であったことが推測できます。このような

高い製鉄技術が必要な仕事に従事するのは、古来より朝鮮半島などからの渡来人たちでした。

つまり、飯石郡須佐郷に住む素戔鳴尊を氏神とする一族は、新羅系渡来人でありました。

また素戔鳴尊の妻である奇稲田姫に関して、「飯石郡熊谷郷」の条には次のようにあります。

久志伊奈大美美等与麻奴良比売命が、妊娠して出産しようとするときになつて、出産する場所を求められました。そして、熊谷の地にやって来て、「とてもくまぐましい（奥深い）谷だ。」とおっしゃいました。

稲田の象徴である奇稲田姫と素戔鳴尊との結婚は、豊かな食料を供給する熊谷郷と便利な道具、また強力な軍事力となる鉄器の鋳業技術の結びつき、もつていえば主従関係を意味します。つまり、飯石郡の中で須佐郷の一族は、次第に力を蓄え、有力な一族となつたのでしよう。

## 出雲国と紀伊国

もうひとつ、『日本書紀』にみえる素戔鳴尊の神話を紹介しましょう。

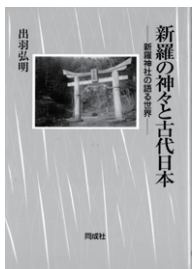
素戔鳴尊がいわれるには、「韓郷の島には金銀がある。もしわが子の治める国に、船がなかつたらよくないだろう。」といつて、船の材料となるスギ、ヒノキ、クスノキなどの種を造られました。素戔鳴尊の子、五十猛命、大屋津姫命、杵津姫命の三柱の神がよくこの種を蒔かれました。この三柱の神は紀伊国にお祀りしています。

この話より、素戔鳴尊とその子供たちが鋳脈（金銀）を求め、船で移動をしていることが分かります。またここに登場する素戔鳴尊の子である三柱の神は、みな紀伊国に祀られることから、素戔鳴尊が紀伊国の神でもあることが想像できるでしょう。

つまり、古くより、出雲国と

紀伊国、新羅国は、交流が盛んであり、対等な協力関係、同盟関係にあつたのではないでしようか。そして、日本の統一を図る大和朝廷にとって、もつとも脅威を感じる三国であつたことでしょう。大化の改新後、国造の制度は廃止されますが、出雲国と紀伊国のみその存続を許されており、両国が特別視されていたことが分かります。

日本神話において、本来二大神であるはずの天照大神、月読尊に素戔鳴尊を加えたのも、出雲国と紀伊国への配慮で合つたのかも知れません。そうすることで、新羅の神である新羅明神を素戔鳴尊にすり替え、日本神話体系に取り込むことを狙つたのではないでしようか。





お茶にかかせないものといえ  
ば、お茶菓子。みなさんはどん  
なお茶菓子が好みでしょうか。

お茶菓子は古昔、葉っぱに木  
の実や果物を乗せたものが始ま  
り。主食の代用として、また儀  
式や祭典の供物として用いら  
れました。その後、時代ともに  
変遷がありました。室町時代  
に入ると武士の精神と禅宗が結  
びつき、武家社会を中心に「茶  
の湯」が発達し、茶道の確立と  
ともに、茶席でも菓子が発達し  
ていきました。また、武家を中  
心として、茶の湯が広く親しま  
れた江戸時代には、今に伝わる

和菓子の基本が完成されたとい  
います。

煎茶道の場合、一煎目のお茶  
が出されると、お茶の香りや旨  
味などの風味を味わった後に、  
お菓子をいただきます。お菓子  
をいただく、少し渋めの二煎  
目のお茶が出されて、甘い世界  
からキリッと爽やかな世界を臨  
めます。

お菓子は幸せな気持ちにさせ  
る力の強いもの。ですから、お  
茶菓子は、お茶の美味しさを引  
き立てること、さりげなく四季  
折々の自然の趣を思い起こさせ  
るものが、味わいもあり相応し  
いものとされています。みなさ  
んも、お茶菓みに隠された、素  
敵な世界をぜひお楽しみくださ  
い。

さて、今回のお菓子は、柘榴  
を使ったパンケーキです。柘榴  
とバナナの相性がとてもよいお  
菓子。柘榴が手に入ったら、ぜ  
ひお試しください。



### recipe.13 ザクロと豆乳のパンケーキ

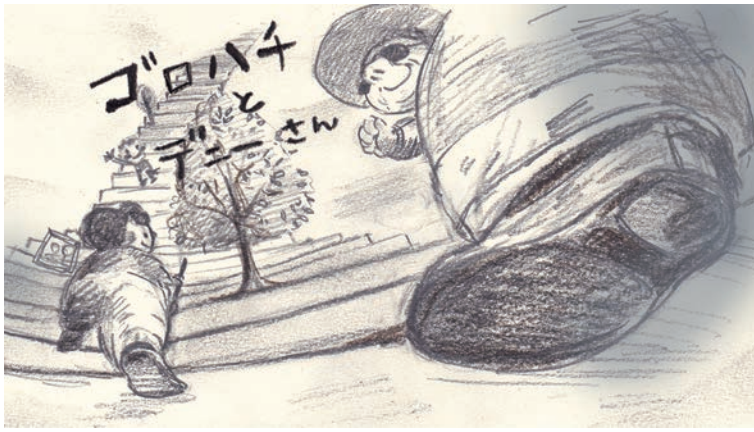
【準備】ザクロの皮をむき、実を取り出しておく

【作り方】1. ザクロの実、バナナ、ハチミツともにジューサーへ入れ、ザクロの種もくだけるようによく攪拌し3分程度回す。2. 薄力粉とベーキングパウダーをボウルにあけて混ぜる。3. ボウルに豆乳を加え、混ぜあわせておく。4. ザクロバナナジュースを箸などで混ぜながらボウルにうつす。5. 4を中火で焼く（片面2分程度）

※ザクロのシロップ漬けなどを添えるとより見栄えもします

【材料／4人前】

ザクロ…中玉1個（皮付きで300g程度）、バナナ…1本、薄力粉…200g、ベーキングパウダー…5g、ハチミツ…50g、豆乳…80g



浜口育弘（文）

浜口緑研究所代表。除草剤などで弱っていた「乃木将軍妻返しの松」を独自の研究によって元気な姿に戻す。連絡は、  
TEL & FAX 0877-22-8986

Denny Horimizu（絵）

生まれ育ちは金蔵寺。金倉寺にて月に1度、EmaFaceを展開。似顔絵、ウェルカムボード他、ご要望があれば承っています。

<http://www.moridukuri.cho-chin.com/>

「今日もゴロハチがあっちへフ  
ラリ、こっちフラリ。」

「ん？絵描きさんがいよる。  
八十八ヶ所の寺を描いて周りよ  
んかいな。あれっ、けっこうい女  
の人やないか。紙やら木やらに  
たっしやに描きよんな。」

「あれはデニーちゃんゆつて、  
月に一度、境内で似顔絵を描き  
よんで。なんやゴロハチ、知ら  
んのかいな。」

「デニーさんて、目が青い人か  
いな？ウキウキするわ！」

「こんにちは。デニーです。」

「わーお、日本人でした。」

「よく言われるんですが、デ  
ニーというのは作家名です。」

「また優しい似顔絵描きよん  
な。デニーさんの魂から感性が  
にじみ出るで。」

「ゴロハチ、えらそうなことい  
うて、絵なんか分かるんか？」

「庭師の仕事と絵描きの仕事、  
結構似るところあるで。心に浮  
かぶ思いを形にする、それが庭

師も親方から学んだやり方だけ  
やったら飽きられて仕事も無く  
なつてまう。人の真似をせず、

個性を研ぎ澄ました感性の作品、  
それが庭であり絵なんや。自分  
らしい作品ゆうんは、魂磨いて  
輝きを増してくるもんやで。」

「ゴロハチは、もう磨いてもさ  
すつても、はたいてもどうにも  
ならん光を失いかけた年寄りや  
からな。」

「昔ある億万長者の庭の仕事  
をしよつたんや。その億万長者  
がこう言いおつた。「ワシはな  
んでも一番が好きや。それで人

の何倍も働いたし、会社も大き  
いなって金もできた。あんたも  
ワシとこで仕事するんや。せめ  
て香川で一番くらいにはなり  
なよ。」あれから三十年以上や。  
あの時は目もいきとつたわ。」

「香川で一番になれたんか？」

「人間一代かぎり仕事を覚え  
ると、次の世代はまたしんどい

道を築いていかないかん。せや  
けど、一歩一歩足下見て上つて  
いきよると、その段その段に納

得いく人物が現れたがな。みん  
な、ええとこばつかしで組み立  
て自分を作りあげよつた。「屁  
理屈言うなよ。考えせえ。」と  
教えてくれた、尊敬する怪物。

もう逝つてしまつたわ。」

「なんやさつきから自分の話  
ばつかし。」

「そうや、デニーさんの話や。  
ワシの若い時とデニーさんの生  
き方が似るとよな気がしての。  
ゴロハチと一緒にしてやつた  
らかわいそうやで。」

「しんどいしんどい道、八十八  
満たすように一歩一歩進んでい  
きよると、どうにか、なんとか  
なつたよな気がするんや。人  
に頼んだら自分の道にならへん。  
デニーさん、頑張んなよ。」

「まもなくゴロハチとデニーさ  
んによる物語が誕生することに  
なつたのでした。」

# 気になる？



その15、七十二候

## 気になる！

日本に、二十四の節気があることはよくご存じのことと思いますが、他に七十二もの季節があることを知っていますか。

七十二候しちじゅうにこうといいますが、これは

中国で生まれた暦で、二十四節気の各節気をさらに3つの候に細分し、季節の移ろいを気象や動植物の成長・行動などに託して表したものです。日本では、江戸時代に入って暦学者によって日本の気候風土に合うように、動植物の名前を入れ替えるなどの改訂がなされています。

その言葉は、その時々々の旬の魚や野菜、果物、季節の花や鳥

気象の変化、またその時季ならではの暮らしの楽しみや行事などを表しています。自然によりそう、昔ながらの生活を大切にしながらのことの中に、人が自然と結びつき、生き生きと暮らせる知恵が宿っています。

例えば、一月二十日は大寒だいかんですが、次の立春りっしゅん（二月四日）までに、「路の華ふきの はなさく」「水沢氷つめる」にわち はじ「鶏始めてとやにつく」という具体的な候があります。その他の言葉をみても、日本の豊かな自然が想像され、改めて日本の美しさに思いを馳せることができますでしょう。

スーパードなどで旬が感じられなくなつたという話があります。が、そんな今こそ、季節の感じ方、見方を変えられるチャンスかもしれません。折しも、今本屋さんではそういった類の書籍が多く出ています。日常生活を顧かへりみる意味でも、一度読んでみるのもいいかもしれませんね。

# 小僧さん



その15、円珍さん<sup>(14)</sup>

寛平三年（八九一）十月

二十七日、弟子たちを集めた円珍ちんさんは、「私のまわりに諸仏菩薩が雲のように集まっておられる。早くあたりを掃除して香華けげを供えなさい。それといま最終校正しゅうせいをしている涅槃経疏ねはんぎょうそを仕上げておきたいから持つてきなさい。」といました。

こうして二十九日の朝までかけて涅槃経疏の校正を完成させると、夕方になって弟子たちと、「御仏みほとけは智慧を生命とし、僧は法を生命とする。仏の智慧と教えを行う僧がおれば、仏法が滅びることはない。みんなの責任

は重い。努力するように。」と遺言を残して坐禅ざぜんに入りました。それ以後、一心に仏を念じつづけた円珍さんでしたが、夜八時過ぎ、袈裟けさをつけ、清水で口をすすぎ、右脇を下に横たわり、大往生を遂げたのでした。

弟子たちは、遺言どおり、遺骸を火葬にして比叡山ひゑいざんの南峰の山の辺りに葬りました。また新しい像を刻み、遺骨を体内に納めてお祀りしたのが、現在唐院とういんに安置されている御骨大師おこつです。延長五年（九二七）十二月二十七日、醍醐天皇より法印大和尚位かしょういと智証大師ちじょうだいしの諡おのみなとを賜りました。こうして、円珍さんは、伝教でんぎょう、慈覚じかく、弘法こうぼうについては、四人目のお大師さまとなられたのであります。



『智証大師 円珍』  
小林隆彰 東方出版

# 宗祖智証大師生誕 一二〇〇年慶讃大法会

智証大師さまは、弘仁<sup>こうにん</sup>五年  
(八一四)三月二十五日、讃岐<sup>さぬき</sup>  
国那珂郡金倉郷<sup>ななか かなくら</sup>(現在の金倉寺  
周辺)で誕生されました。来年  
は智証大師さま生誕一二〇〇年  
を迎えます。

金倉寺では、記念事業として、  
本年三月二十三(土)～  
二十五日(月)、「宗祖智証大師  
生誕一二〇〇年慶讃大法会<sup>けいざん ほうえ</sup>」を  
行います。法要とイベントのス  
ケジュールが決まりましたので、  
ご紹介したいと思います。  
皆さまのご参拝、心よりお待  
ちいたしております。



智証大師誕生図

## 三月二十三日(土)

### 法華懺法講

10:30～ 練供養  
11:00～ 法要

### イベント

10:00～  
小馬崎達也&パンゲア演奏  
11:00～  
小馬崎達也琵琶弾き語り  
12:00～  
漫才講演  
13:00～  
小馬崎達也&パンゲア演奏

※うどん接待、紅白餅進呈(数に限りあり)

## 三月二十四日(日)

### 胎蔵界曼荼羅供養

10:30～ 練供養  
11:00～ 法要  
12:30～ 記念式典

### イベント

10:00～  
小馬崎達也&パンゲア演奏  
11:00～  
小馬崎達也琵琶弾き語り  
13:00～  
漫才講演  
13:30～  
和太鼓集団「響屋」演奏  
14:00～  
小馬崎達也&パンゲア演奏  
14:30～  
小馬崎達也と響屋共演

※うどん接待、紅白餅進呈(数に限りあり)

## 三月二十五日(月)

### 採燈大護摩修行

12:30～ 練供養  
13:00～ 採燈大護摩供  
14:30～ 火渡修行

### イベント

10:00～  
餅つき  
10:30～&11:30～  
小馬崎達也&パンゲア演奏  
for マタニティ&ベビー  
12:00～  
漫才講演  
15:00頃(法要により前後)  
餅まき

※うどん接待(数に限りあり)

## ■編集後記

哲濟 第十四号から智証大師  
生誕一二〇〇年記念と  
しまして、智証大師さ  
まに関わる特集を三号  
にわたって組んできま  
した。また「小僧さん  
の自習室」もなんとか  
今回で完結することが  
できました。いよいよ  
金倉寺にて智証大師生  
誕一二〇〇年慶讃大法  
要が行われます。私た  
ちとしましても初めて  
の大法要、どうなるこ  
とか不安ですが、しつ  
かり努めてまいりたい  
と思います。YUJは  
次回より紙面も一部変  
更します。次回特集は  
「いろは歌」の予定です。

平成二十五年一月二十日発行  
編集・発行 金倉寺

発行人 村上法照

お問い合わせは

〒七六五-0031

香川県善通寺市金蔵寺町一六〇

TEL〇八七七一六二一〇八四五

yuj@kagawa-konzouji.or.jp

# おかるさん



今年の元旦、二日と、初めて訶利帝堂の堂内参拝をできるようにしました。以前安産祈願をされたり毎月の縁日に来てくれたご夫婦が、新しい家族を連れてきてくれたり、子授祈願をされた方が近況を伝えにきてくれたり、初めてその存在を知って年の始めにお参りに来てくれたりと、お正月から沢山の皆さんとお話することができました。そんな中、あるHPで日常の「あたりまえ」を大切にすることについて書かれていたのを目にしました。「毎日を丁寧<sup>ていねい</sup>に気持ちよく生活することが、新しい命を育む力を養うことになるのではないか」というものです。新しいものに飛びついたり、せわしさに流される昨今ですが、時には周りを見渡し、本当に大切にしたいものを見直すことも必要かもしれません。参拝される方々にそう思ってもらえるよう、今年も取り組んでいきたいものです。

## 三月 弥生

| 日                    | 月  | 火  | 水  | 木   | 金  | 土        |
|----------------------|----|----|----|-----|----|----------|
|                      |    |    |    |     | 1  | 2        |
| 3                    | 4  | 5  | 6  | 7   | 8  | 戌の日      |
| 10                   | 11 | 12 | 13 | 14  | 15 | 訶利帝母縁日   |
| 17                   | 18 | 19 | 20 | 戌の日 | 22 | 23 慶讃大法要 |
| 24/31<br>智証大師生誕慶讃大法要 | 25 | 26 | 27 | 護摩供 | 29 | 30       |

## 四月 卯月



| 日   | 月  | 火      | 水  | 木  | 金   | 土  |
|-----|----|--------|----|----|-----|----|
|     | 1  | 戌の日    | 3  | 4  | 5   | 6  |
| 7   | 8  | 9      | 10 | 11 | 12  | 13 |
| 戌の日 | 15 | 訶利帝母縁日 | 17 | 18 | 19  | 20 |
| 21  | 22 | 23     | 24 | 25 | 戌の日 | 27 |
| 護摩供 | 29 | 30     |    |    |     |    |


## 一月 睦月

| 日   | 月   | 火    | 水      | 木    | 金  | 土  |
|-----|-----|------|--------|------|----|----|
|     |     | 初護摩供 | 2      | 初護摩供 | 4  | 5  |
| 6   | 7   | 戌の日  | 9      | 8    | 11 | 12 |
| 13  | 14  | 15   | 訶利帝母縁日 | 17   | 18 | 19 |
| 戌の日 | 21  | 22   | 23     | 24   | 25 | 26 |
| 27  | 護摩供 | 29   | 30     | 31   |    |    |

## 二月 如月

| 日    | 月   | 火  | 水   | 木   | 金   | 土      |
|------|-----|----|-----|-----|-----|--------|
|      |     |    |     |     | 戌の日 | 2      |
| 3    | 4   | 5  | 6   | 7   | 8   | 9      |
| 10   | 11  | 12 | 戌の日 | 14  | 15  | 訶利帝母縁日 |
| 厄除祈願 | 涅槃会 |    |     |     |     |        |
| 17   | 18  | 19 | 20  | 21  | 22  | 23     |
| 24   | 戌の日 | 26 | 27  | 護摩供 |     |        |

 訶利帝母縁日 毎月16日午前10時から午後2時まで訶利帝堂内に参拝できます  
 不動尊護摩供 毎月28日午前11時から本堂にて護摩祈願を行います

 着帯戌の日 戌の日の午前11時と午後2時より安産祈願を行います(行事などによる変更あり)  
 ※土日祝は9時30分前からあり